

第3章 好循環社会とくしま

第6節 資源の循環利用と廃棄物の適正

処理

1 現状と課題

我が国は、20世紀後半から社会経済活動が拡大し、国民生活が物質的に豊かになることに伴い、大量生産、大量消費、大量廃棄型の社会となっています。大量の廃棄物の発生は、処理施設の不足や不法投棄・不適正処理などの様々な問題を引き起こしています。

こうしたことから、廃棄物の発生を抑制し、再使用、再生利用を進める「循環型社会」の構築が求められて

います。

(1) 一般廃棄物

県下におけるごみの排出及びリサイクルの状況は、表3-6-1のとおりであり、平成27年度におけるごみの総排出量は、269,984t（対前年度比1.7%減）で、1人1日当たりのごみ排出量は、957g/人・日（全国平均939g/人・日）となっています。また、リサイクル率については16.6%であり、前年度に比べて0.3ポイント減少しています。

次に、平成28年度末現在の県下のごみ処理施設の整備状況については、表3-6-2のとおりであり、焼却処理施設は1,187.32t/日（処理能力）、粗大ごみ処理施設は154.5t/日、資源化等施設は1,116.686t/日です。

表3-6-1 ごみ排出及びリサイクルの状況

年度	21		22		23		24		25		26		27	
排出量(t)	278,962		277,583		279,156		277,243		274,147		274,702		269,984	
排出量 (g/人・日)	徳島県	全国	徳島県	全国	徳島県	全国	徳島県	全国	徳島県	全国	徳島県	全国	徳島県	全国
	958	994	959	976	968	976	962	964	959	958	968	947	957	939
リサイクル率 (%)	徳島県	全国	徳島県	全国	徳島県	全国	徳島県	全国	徳島県	全国	徳島県	全国	徳島県	全国
	17.3	20.5	18.2	20.8	18.1	20.6	17.3	20.5	16.8	20.6	16.9	20.6	16.6	20.4

表3-6-2 ごみ処理施設整備状況（平成29年3月31日現在）

①ごみ焼却処理施設

設置者	所在地	処理方法	処理能力(t/日)	使用開始年度
徳島市	徳島市論田町元開	全連続	190	'79
	徳島市国府町北岩延	全連続	180	'91
鳴門市	鳴門市瀬戸町堂浦	全連続	70	'08
小松島市	小松島市芝生町花谷	准連続	70	'83
石井町	名西郡石井町石井	機械化バッチ	30	'78
那賀町	那賀郡那賀町白石字炭トコ	機械化バッチ	16	'95
海部郡衛生処理事務組合	海部郡牟岐町内妻	機械化バッチ	50	'79
松茂町	板野郡松茂町豊久	機械化バッチ	20	'99
北島町	板野郡北島町太郎八須	機械化バッチ	26	'85
中央広域環境施設組合	阿波市西条字藤原	全連続	120	'05
吉野川市	吉野川市鴨島町森藤	機械化バッチ	※ 36	'84
美馬環境整備組合	美馬市脇町字鴨地	准連続	72	'97
みよし広域連合	三好市池田町西山字登り尾	准連続	50	'81
三好市	三好市東祖谷山釣井	固定バッチ	※ 3	'95
藍住町	板野郡藍住町富吉	准連続	30	'80
板野町	板野郡板野町松谷カロヲト	機械化バッチ	※ 16	'90
阿南市	阿南市橘町土井崎	全連続	※ 120	'90
	阿南市橘町小勝	全連続	96	'14
美馬市	美馬市木屋平字川上	固定バッチ	※ 2	'95
旭鉱石(株)	徳島市飯谷町枇杷の久保	全連続	41.06	'02
バンドウクリエート(株)	徳島市入田町月ノ宮	全連続	60.72	'03
岸 小三郎	徳島市不動本町	全連続	60	'03
大塚製薬(株)	徳島市川内町	固定バッチ	5.54	'05
計18施設 (休止中5施設を含まない)			1,187.32 (休止中5施設の処理能力を含まない)	

※は、休止により現在は稼働していない施設

②粗大ごみ処理施設

設置者	所在地	処理方法	処理能力 (t/日)	使用開始年度
鳴門市	鳴門市撫養町木津	破碎・圧縮	※ 30	'81
みよし広域連合	三好市池田町西山	〃	15	'81
阿南市	阿南市橘町土井崎	破碎	※ 30	'90
	阿南市橘町小勝	破碎	5	'14
(株)三幸クリーンサービスセンター	徳島市丈六町山根	破碎・圧縮	43	'91
(株)三紅	徳島市飯谷町高良	〃	43	'91
那賀町	那賀郡那賀町白石	〃	6	'95
美馬環境整備組合	美馬市脇町字鴨地	〃	20	'97
松茂町	板野郡松茂町豊久	〃	9.5	'00
中央広域環境施設組合	阿波市西条字藤原	〃	13	'05
計8施設 (休止中2施設を含まない)			154.5 (休止中2施設の処理能力を含まない)	

※は、休止により現在は稼動していない施設

③ 資源化等施設 (前処理施設を含む)

設置者	所在地	処理方法	処理能力 (t/日)	使用開始年度
佐那河内村	名東郡佐那河内村下字仕出	破碎・圧縮	0.5	'72
神山町	名西郡神山町阿野字南倉目	〃	4	'96
吉野川市	吉野川市山川町堤外	〃	4	'78
	吉野川市鴨島町森藤西ノ鼻	圧縮	4	'94
	吉野川市川島町桑村	選別・破碎・圧縮	4	'14
海部郡衛生処理事務組合	海部郡牟岐町内妻	破碎・圧縮	20	'79
阿南市	阿南市橘町小勝	選別・破碎・圧縮	19	'14
みよし広域連合	三好市池田町登り尾	圧縮	10	'96
石井町	名西郡石井町浦庄字下浦	〃	3.9	'98
			0.5	'98
徳島市	徳島市国府町北岩延字桑原	〃	30	'99
みよし広域連合	三好市池田町大和字古畑	破碎・圧縮	17	'00
勝浦町	勝浦郡勝浦町棚野字奥立川	〃	1	'78
那賀町	那賀郡那賀町白石	圧縮	3	'03
鳴門市	鳴門市瀬戸町堂浦	選別・破碎・圧縮	25	'08
美馬環境整備組合	美馬市脇町新町字鴨地	選別・破碎・圧縮	4	'02
徳島資源リサイクルセンター(有)	阿南市上中町中原	選別・破碎	15	'00
バンドウクリエート(株)	徳島市入田町月ノ宮	〃	25	'01
徳島リサイクル工業(株)	美馬市脇町西赤谷	破碎	23.36	'04
(有)大塚クリーンリネス	阿波市阿波町北正広	破碎	36	'05
旭鉱石(株)	徳島市飯谷町枇杷の久保	〃	34.24	'02
			破碎・圧縮	152.09
(株)三幸クリーンサービスセンター	徳島市東沖洲	選別・圧縮・梱包	103.84	'04
(有)徳島興産	徳島市論田町新開	破碎・選別	160	'06
(有)中野商店	徳島市佐古一番町	圧縮	80.08	'07
日進産業(株)	小松島市小松島町字北浜	〃	56	'07
ナルト紙料(株)	徳島市春日	〃	120	'07
(株)ヤングクリーン	徳島市論田町新開	破碎・圧縮	34.64	'07
(株)フジゲン	徳島市東沖洲	〃	105.6	'07
(有)長元商会	吉野川市山川町津由谷	破碎	8.136	'09
三宅生コン(有)	美馬市脇町馬木	減容固化	12.8	'10
計31施設			1,116.686	

④ その他のごみ処理施設

設置者	所在地	処理方法	処理能力 (t/日)	使用開始年度
徳島化製事業協業組合	徳島市不動本町	レンドリング処理	300	'01
徳島化製事業協業組合	徳島市不動本町	レンドリング処理	10	'04
徳島化製事業協業組合	徳島市不動本町	レンドリング処理	3	'04
徳島化製事業協業組合	徳島市不動本町	レンドリング処理	6	'05
計4施設			319	

(2) 産業廃棄物

①発生量

県の実態調査（平成25年度）による産業廃棄物の総排出量は、約284万tとなっています。

種類別では、汚泥が約116万tで全体の40%を占めており、その他にはばいじんが約52万t(18%)、動物のふん尿が約44万t(16%)となっています。

表3-6-3 産業廃棄物排出量（種類別） ※平成25年度実績

廃棄物名（種類）	数量 (t)	構成比 (%)
燃え殻	97,904	3.4
汚泥	1,161,183	40.9
廃油	12,435	0.4
廃酸	4,506	0.2
廃アルカリ	21,939	0.8
廃プラスチック	41,319	1.5
紙くず	6,334	0.2
木くず	40,341	1.4
繊維くず	1,834	0.1
動植物性残さ	17,064	0.6
動物系固形不要物	2,309	0.1
ゴムくず	72	0.0
金属くず	23,360	0.8
ガラスくず等	12,543	0.4
鋳さい	96,101	3.4
がれき類	333,442	11.7
動物のふん尿	442,965	15.6
動物の死体	542	0.0
ばいじん	518,381	18.3
感染性廃棄物	3,273	0.1
合計	2,837,847	100.0

②産業廃棄物処理業者及び産業廃棄物処理施設の状況

産業廃棄物処理業を行おうとするときや、産業廃棄物処理施設を設置しようとするときは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、都道府県知事の許可が必要となっています。

これらの許可の状況については、次のとおりです。

(ア) 産業廃棄物処理業者

平成29年3月31日現在における県内で産業廃棄物の処理を行う業者は1,283業者で、内訳は次のとおりで

す。

表3-6-4 産業廃棄物処理業許可状況

(平成29年3月31日現在)

許可の種類	業者数
収集・運搬業	1,182
処分業（中間処理）	19
処分業（最終処分）	1
処分業（中間処理，最終処分）	0
収集・運搬業，処分業（中間処理）	77
収集・運搬業，処分業（最終処分）	1
収集・運搬業，処分業（中間処理，最終処分）	3
計	1,283

(イ) 産業廃棄物処理施設

平成29年3月31日現在における産業廃棄物処理施設（焼却施設及び最終処分場に限る。）の設置状況については、次のとおりです。

- ・ 焼却施設 17施設
- ・ 最終処分場 7施設
 - うち安定型最終処分場 4施設
 - 埋立面積 48,130m²
 - 埋立容量 491,080m³
 - うち管理型最終処分場 3施設
 - 埋立面積 303,405m²
 - 埋立容量 1,060,464m³



徳島東部処分場（管理型最終処分場）

2 本県の取組

(1) 総合的な廃棄物ゼロ社会づくりの推進

① 廃棄物処理計画の着実な推進

循環型社会の形成に向けた県民・事業者・行政等の役割を示した「徳島県廃棄物処理計画」等により、ごみの減量化及び適正処理、市町村による処理施設の整備を推進しています。

(2) 廃棄物の発生抑制対策の推進

① 3Rの総合的な取組の推進

多量排出事業者に提出が義務付けられている廃棄物の減量計画及び計画の実施状況を県ホームページにおいて公表しています。

(3) 資源の回収・再生利用の推進

① リサイクル体制や市場育成の促進

リサイクル施設・設備の導入、技術開発を促進するため、関係者及び情報の交流促進や経済的支援を行っています。

ア 徳島県環境関連産業立地促進資金融資制度の施行
イ 徳島県環境関連産業立地促進補助金制度の施行

② 各種リサイクル法による再商品化の推進

「徳島県分別収集促進計画」等により、市町村による分別収集の促進を推進しています。

(4) 不法投棄の撲滅など廃棄物の適正処理の推進

① 廃棄物の適正処理の推進

関係団体と連携して、法知識等の向上や実務研修を目的とした各種講習会を実施しました。



講習会の様子

県の環境監視員による定期的な立入調査や関係団体と連携した各種講習会の実施を通じて、排出事業者や処理業者への監視・指導を行っています。

また、マニフェスト制度の普及促進により、適正処理を推進しています。

「徳島県優良産業廃棄物処理業者認定制度」により優良な事業者を社会的に明らかにするとともに、優良な事業者の育成を推進しています。



徳島県優良産業廃棄物処理業者認定マーク

不法投棄等撲滅に向けて、国、市町村、警察等と連携し、連絡会議の開催や一斉パトロール、産業廃棄物収集運搬車両の合同検問や監視カメラを活用した不法投棄多発箇所での集中監視を実施しています。

また、「不法投棄等撲滅啓発リーダー制度」、「不法投棄通報協定」の締結など、県民協働による不法投棄対策も実施しています。



産業廃棄物収集運搬車両の合同検問

② 処理施設の安定的確保の推進

産業廃棄物処理施設（焼却施設、最終処分場）の適正な維持管理が行われるよう、構造基準への適合状況を定期的に検査しています。

・定期検査の実施 1施設（28年度）

(5) 循環型社会の形成推進

① リサイクル施設・設備の導入、技術開発を促進するため、関係者及び情報の交流促進や経済的支援を行っています。

ア 「とくしまエコタウンプラン」の策定
イ 徳島県環境関連産業立地促進資金融資制度の施行
ウ 徳島県環境関連産業立地促進補助金制度の施行
エ 「とくしま環境ビジネス交流会」の開催
オ 循環資源交換情報システム「リサイクルネット徳島」の運営

② 県内の優良な「リサイクル製品」や3Rに積極的に取り組む「3Rモデル事業所」、環境にやさしい取組を行う「エコショップ」を認定し、その普及啓発を行っています。

ア リサイクル製品の認定 (平成27年度末)	47品目
イ 3Rモデル事業所の認定 (平成27年度末)	35事業所
ウ エコショップの認定 (平成27年度末)	459店舗

③循環型社会関連法の円滑な運用を図るとともに、3Rに関する県民、事業者、市町村等の理解や自主的な取組を促進するため、普及啓発等を行っています。

④県民、事業者、行政が一体となって環境負荷の低減に向けた取組を行う「とくしま環境県民会議」のクリーン・リサイクル推進部会において、環境美化やごみの減量・リサイクルを推進するための事業を実施しています。

⑤生活環境の保全と畜産経営の安定を図るため、関係機関が一丸となって畜産環境問題に対する意識啓発や指導、家畜排せつ物の適正利用に必要な施設整備等、各種事業の実施により畜産環境問題対策に取り組んでいます。

3 今後の取組

(1) 一般廃棄物

- ・「徳島県廃棄物処理計画」等に基づき、各主体によるごみの減量化及び適正処理を引き続き推進するとともに、市町村による広域的な施設整備に向け、技術的助言を行います。
- ・「徳島県分別収集促進計画」に基づき、市町村による分別収集の促進や処理体制の整備に向け、技術的助言を行います。
- ・ホームページ等を活用した情報提供の充実を図り、ごみの減量化に関する啓発をより一層図っていきます。

(2) 産業廃棄物

- ・徳島県廃棄物処理計画に基づき、廃棄物の発生抑制、再使用、再生利用及び適正処理に向けた取組を推進します。
- ・適正処理の意識や処理技術の向上に関する研修等を実施し、優良な産業廃棄物処理事業者の育成を推進します。
- ・排出事業者や処理事業者への監視・指導の強化及びマニフェスト制度の普及促進により、産業廃棄物の適正処理を推進します。
- ・本県独自の「徳島県優良産業廃棄物処理業者認定制度」の普及により優良な産業廃棄物処理業者の育成を図ります。
- ・産業廃棄物処理施設の適正な維持管理が行われるよう、引き続き構造基準への適合状況を定期的に検査するとともに、施設の設置者に対して厳正な指導を実施します。

- ・関係機関と連携し、不法投棄などの不適正処理の防止に努めます。
- ・企業や団体、地域住民等の連携による不法投棄監視体制の充実に努めます。

(3) 循環型社会の形成推進

「廃棄物ゼロとくしま」を目指し、県民、事業者、行政が一体となって循環型社会に向けた取組が推進されるよう積極的な普及啓発を行うとともに、環境関連産業の創出・振興を図るための各種支援を行う等、本県における循環型社会の形成を推進するため「廃棄物ゼロ社会づくり推進事業」及び「環境首都とくしま運営事業（環境活動実践センター事業）」を実施します。

①環境関連産業の創出・振興

事業者におけるリサイクル施設・設備の導入、技術開発を促進するため、補助金や低利融資制度のほか、環境関連分野に関する産官学民が交流できる会議を開催し、関係者の交流及び経済的支援を推進します。

また、インターネットのホームページ「徳島県循環資源交換情報システム（リサイクルネット徳島）」に廃棄物等の提供情報と受入情報を掲載し、互いに情報交換を図ることによって、廃棄物の循環資源としての有効利用を促進します。

②循環型社会関連法の普及啓発

各種リサイクル法など循環型社会関連法の啓発事業を実施し、県民の理解と協力を求めます。

また、県内の廃棄物等を利用したリサイクル製品や、廃棄物等の発生抑制・再使用・再生利用の取組に著しい成果を上げている事業所を認定する「リサイクル認定制度」及び「エコショップ（環境にやさしい店）」の認定・普及により、資源の有効利用やごみの減量化などを促進します。

③循環型農業の推進

家畜ふん尿を堆肥化处理し、耕種農家へ供給することで、循環型農業の推進に寄与する取組を促進します。